



秋津っ子

徳之島町立亀徳小学校 学校だより

令和3年10月29日号

「あきちゅっこ」

児童数134人（男子71人 女子63人）

自分を丸ごと受け入れてくれる温かい家庭!

校長 越間 むつみ



朝夕、涼しい風が吹き、秋が感じられるようになりました。この頃になると、私は国語の教科書にある『一つの花』の「忘れられたように咲いていたコスモスの花」や『ごんぎつね』の「ひがん花が赤いきれのように…」などの文章を思い出します。親子で読書をして「秋の夜長」を楽しんだり、この季節ならではの風景を観察してみたりしてはいかがでしょうか。

さて、子どもにとって小学校は学びの場です。そのために学校は、各教科の学びが深まるように、学校生活・行事を通して多くの経験、貴重な体験、楽しい思い出ができるように細かい計画を立て、安心・安全を第一として考えて1年を過ごしています。

また、学校は、勉強する場であると同時に「社会生活を知る」という大事な場でもあります。幼稚園や保育所での準備段階を経て、子供にとって世間というものを肌で感じる第一歩が小学校であり、本格的に社会と向き合い、学校生活を通して社会というものを子供ながらに学んでいきます。人は、人間社会の中でしか生きられません。どんな形であれ、必ず人と関わり合いながら生活していくこととなります。それゆえ、社会性を身に付けるというのは、とても大切なことです。

社会人として、きちんと生きていけるよう訓練する場所が学校なので、当然、学校では、嫌な経験をすることもあり、子供に強いストレスがかかることもあるでしょう。自分の力ではどうにもならないことがあることを知り悩むこともあります。喧嘩をしたり、ひとりぼっちの寂しさを経験したり、良いことばかりではありませんが、将来、社会に出て経験するであろうことを少しずつ経験し、対処法を知ったり、助け合える仲間を作ったりする大切な経験をしていると思います。

そこで重要になってくるのが家庭です。たとえ学校で嫌なことがあっても、家に居場所があれば子供は頑張れます。そして、そのうちに自分自身の力で何とかやっつけていけるようになります。

もちろん、学校も子供たち一人一人のことを理解し、支え、見守り、教室が安心して過ごせる場所であるよう努めています。子供にとっては、何と言っても自分を丸ごと受け入れてくれる温かい家庭があれば安心して頑張ることが出来ます。

子供たちに確かな学力を付けるとともに、将来、社会に出てしっかりと生きていく力を付けていくためにも、学校と御家庭が理解し合い、地域の方々に見守っていただき、密に連携をとっていくことが大事だと改めて思います。どうぞ、心配事などある場合は、いつでも御連絡ください。電話や連絡帳、日記帳などを活用しての連絡（何でもない日常の様子連絡も歓迎です）、11月の教育相談期間などもフルに活用していただくと有り難いです。

亀徳学力向上委員会「学び合いの取組」 ～3年生の取組～

3年生では、「分からないを大切に、誰一人おいていかない学び合い」を目指して毎日の教育活動に取り組んでいます。

3年生の学び合いのルールは

- ① 分からないことを「分からない」と言おう。
- ② お互いの「ちがひ」を大切にする。
- ③ 困っている仲間がいたら、さりげなく誰かしら声をかける。
- ④ 助けてもらった後に「ありがとう」をきちんと伝える。 です。

子供たちは、最初、「分からない」という言葉を使うことができず、ずっと同じ問題で止まってしまいう子供が多かったのですが、周囲の子供たちの声かけにより、恥ずかしがらずに「分からないから、誰か教えて。」と言えるようになってきました。今回は、算数科「1けたをかける計算」での実際の取組について紹介します。この単元は3年生の算数の中で非常に難しい題材です。そのような題材でも、「この計算は繰り上がりがあるよ。」「この数は何のまとまりが何個あるのかな。」のようなやりとりを交わしながら難しい問題でも解くことができるようになってきています。

学び合いを行う中で、子供たちから、「〇〇さんに教えてもいいですか」というような声も聞こえ、以前よりも、クラスの仲間意識が強くなってきました。これからも、学び合うことでお互い分かる喜びを大事にしなが、みんなが分かる授業を作っていきます。

[文責：小川]



~ kamestagram ~

ホストタウン交流事業 9月30日(木)

5年生が、セントビンセントおよびグレナディアン諸島の方とオンラインを行いました。子供たちは画面を通して質問して反応したり、質問を返したりしながら活動していました。貴重な体験となりました。



研究授業 10月4日(月)

4年生で研究授業が行われました。ノートの代わりにタブレットに書き込み、それを持って学び合う姿が見られました。紙とタブレットのそれぞれに良さがありますが、タブレットは子供の考えを一瞬で共有する良さがあります。今後もさらに活用できそうです。



読書旬間 10月6日(水)~

2週間に渡って読書旬間を実施しました。昨年度は1年に1回1ヶ月間行っていたのですが、子供たちの興味・関心を高めるために今年度は2週間ずつ2回行いました。上級生と下級生がペアを組んで読み聞かせをするリーディングパディはもちろん、図書委員会による玄関での読み聞かせも行われました。本は心の栄養です。栄養とってぐんぐん成長するぞ！



研究保育 10月13日(水)

幼稚園に実習に来ていた名城美海さんが「とんぼのめがね」を制作する研究保育を行いました。子供は「空がいつもより青く見える！」など興奮した様子で楽しんでいました。



入賞おめでとう!

★令和3年度第57回読書感想文コンクール★
地区特選 2年 上田 愛華
(県審査へ)

★第71回 全国小・中学校作文コンクール★

佳作 2年 里見 渉
3年 和田 竜佳
4年 小林 柚音

★第5回 かごしま絵手紙コンクール★

入選 6年 小山 奏風音

★第18回 ネリヤカナヤ創作童話コンクール★

優秀賞 2年 川畑 星奈

…学習フェスタの参加者制限について…

11月13日(土)実施予定の学習フェスタの参加者を、島内で新型コロナウイルスが落ち着きを見せていることから「同居家族」と「島内在住の祖父母」とさせていただきます。また、**ご自分のお子さんの参観のみ**をお願いします。基礎疾患のある方や高齢の方、不安がある方などは参加を自粛してください。なお、状況によっては直前でも変更の可能性がありますのでご協力よろしくをお願いします。

なお、11月1日(月)~5日(金)に実施されるオープンスクールは、**参加者制限を行いません**。子供たちの授業や清掃活動、昼休みの様子などをご参観ください。その際は、検温・マスクの着用・手指消毒・密回避など感染対策を確実に実施してください。よろしくをお願いします。

行事予定

10月

27(水) 集団宿泊学習(~28日)

11月

1(月) むうるむうちたぼれオープンスクール

4(木) 教育相談期間(~27日), 町教委訪問

5(金) 持久走大会事前健康診断

13(土) いきいき学習フェスタ

16(火) 修学旅行(~18日)

23(火) かめサンデー(~25日)

12月

3(金) 持久走大会, 学級PTA

11(土) 幼稚園生活発表会

24(金) 終業式, 非常時引き取り訓練



カメトーク

~編集後記~

先月は、暑いこともあって草刈りをがんばりました。ある日のこと、地域の方から「先生!」と呼ばれ「がんばって!」の言葉とともにコーヒーを頂きました。別の日にも「先生!」の言葉とともに栄養ドリンクをいただきました。また別の日には、ふくれ菓子をいただき、さらに別の日にはおもちゃをいただきました。最後はたくさんのパンシロウまで!すべて違う方々です。コロナ禍で地域の方と接する機会は少ないですが、一回一回の触れ合いがとても嬉しく、身にしみて心に響きました。亀徳最高!